

## Dialogue 33 Telling someone how to do something -どうしたらいいか教える-

### ダイアログの和訳と解説

#### 口語訳

Roles: Kei=K, Julie=J

Kei and Julie are playing a video game.

Julie isn't very good, so Kei is telling her what to do.

J: ① Oh, this is a new level. ② Tell me what to do, Kei.

K: ③ OK. First, press the red button and over there.

J: ④ Got it. ⑤ Then what?

K: ⑥ Well...let me see. ⑦ Oh yeah. ⑧ Jump into that airplane.

J: ⑨ Where do I go?

K: ⑩ Fly up there-toward the castle.

J: ⑪ Alright... ⑫ This is easy.

K: ⑬ But be careful... ⑭ And stay away from the black planes.

J: ⑮ Wow! ⑯ There're so many... ⑰ Oh, no. ⑱ I'm dead.

K: ⑲ Don't worry. ⑳ Just start over.

圭とジュリーはテレビゲームで遊んでいます。ジュリーはあまり上手ではないので圭が何をしたら良いのか教えています。

J. ①おっと、新しいレベルだ。②どうしたらいいか教えて、ケイ。

K. ③うん。初めに、赤いボタンを押してそこまで走る。

J. ④オッケー。⑤それからどうするの？

K. ⑥えっと…ちょっと待って。⑦ああ、そうそう。⑧その飛行機に飛び乗って。

J. ⑨どこに行くわけ？

K. ⑩そこへあがって行って・・・お城に向かって。

J. ⑪わかった。⑫これなら簡単。

K. ⑬でも気をつけて・・・。⑭それから、黒い飛行機はよけて。

J. ⑮ええー！⑯いっぱいいるー！⑰おっと、いけない、⑱やられちゃったよ。

K. ⑲心配ないよ。⑳もう一回最初からやったらいいよ。

### Target Expressions

#### -どうしたらいいか教える-



このダイアログのポイントは「-しなさい」と相手に命令したり「-して」と何かを頼む時の表現の使い方よ。

☆ここでは圭がジュリーにゲームの仕方を教えています。人に指示をするときには命令表現を使います。

②Tell me what to do, Kei.

(どうしたらいいか教えて、圭。)

③First, press the red button and run over there.

(初めに、赤いボタンを押してそこまで走る。)

⑥let me see. (ちょっと待って。)

⑧Jump into that airplane.

(その飛行機に飛び乗って。)

⑩Fly up there-toward the castle.

(そこへあがって行って・・・お城に向かって)

⑬But be careful. ⑭And stay away from the black planes.

(でも気をつけて。それから、黒い飛行機はよけて)

⑳Just start over.

(もう一回最初からやったらいいよ。)



## Kei's Advice

～なぜこう訳すの？

## 逐語訳

⑥**Let me see.** : は口語表現で主に答えがすぐに出てこない場合に使います。ここでは「ちょっと待って」という訳を使っていますが他にも「えーっと～」と訳しても自然です。

⑩**There're so many...** : **There are so many black plane.** の後半が省略された形です。

⑬**I'm dead.** : ここは「死にました」というより、ゲームなので「やられてしまった」ということです。

⑳**Just start over.** : は**Just start this game over.** とすると分かりやすくなるかもしれません。「もう一度ゲームをやり直す」と訳すことができます。

J. ①おお、これは新しいレベルです。②何をすべきであるか私に教えてください、ケイ。

K. ③分かりました。初めに、赤いボタンを押して、向こうの方に走ってください。

J. ④分かりました。⑤それから何ですか？

K. ⑥えーと…ちょっと待ってください。⑦ああ、そう。⑧その飛行機の中に飛び込んでください。

J. ⑨私はどこに行くのですか？

K. ⑩城に向かって上まで飛んでください。

J. ⑪分かりました。⑫これは簡単です。

K. ⑬しかし、注意してください...⑭そして、黒い飛行機を避けてください。

J. ⑮うあ! ⑯たくさんいます...

⑰ああ、どうしよう。⑱私は死にました。

K. ⑲心配しないでください。⑳ただもう一回初めに戻ればいいのです。

☆命令表現の文の前または後に **please** をつけるとより丁寧な表現になります。また、**please** を強く発音すると依頼を強調した表現になります。相手に敬意を表す時にも使います。

**Open the window.**

(窓を開けて)

**Open the window, please!**

(普通に発音すると：窓を開けてください)

(**please** を強く発音すると：お願いだから、窓を開けて)